

# 平成30年度 利用者アンケート 集計結果

<熊本県ひばり園>

対象：本園の児童発達支援事業を利用されている児童の保護者で  
期間内に来園され、御協力いただいた方。

期間：平成30年11月1日～平成30年11月24日に配布、回収。

平成31年1月結果公表。改善策公表平成31年3月。

## 事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成 31 年 3 月 1 日

事業所名：児童発達支援センター 熊本県ひばり園 全体数 15

|         |   | チェック項目   | はい   | いいえ | 工夫している点<br>改善すべき点                                   | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標                                  |
|---------|---|--|------|-----|---|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | 100% | 0%  |   |   |
|         | ② | 職員の配置数は適切である   | 73%  | 27% | ・定数は満たしている。   |   |
|         | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている             | 53%  | 47% | ・努力しているが、適切な構造化が難しいことがある。<br>・特に男子トイレは使いにくいのではと感じる。 | ・保護者と共通理解を持ち、必要な園児にはより環境を整える。<br>・見積りを取り、優先順位の高いものから予算に応じて対応。 |
|         | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている   | 73%  | 27% | ・毎日掃除はしている。<br>・複合施設で、温度調節が難しい。<br>・靴の脱ぎはぎが多い。      | ・スリッパを使用するかを検討する。   |
| 業務改善    | ⑤ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している  | 73%  | 20% | （無 7%）<br>・業務内容の確認や変更はその都度会議で話し合いがある                | ・PDCA サイクルを徹底していく。  |
|         | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている                              | 100% | 0%  | ・保護者からの要望やアンケート、苦情には対応し、改善できることは行っている。              | ・出されたご意見については、実践できているかの評価が必要。                                 |
|         | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 73%  | 20% | （無 7%）  | ・ホームページを編集する予定。   |
|         | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   | 100% | 0%  |   |   |
|         | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | 80%  | 13% | ・外部研修にも積極的に参加しているが、業務と重なることが多い。                     | ・必要な研修は業務の支障がない範囲で実施していく。                                     |

|          |   |  |     |     |   |   |
|----------|---|--|-----|-----|---|---|
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している   | 93% | 7%  | 療育後や支援計画の見直し時には、要望を聞く機会を設けている。  | ・相談支援事業所とも連携し、別の視点からのアセスメントも行う。   |
|          | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している   | 60% | 27% | (? 7%無 7%)  | ・「適応行動」に特化してはいないが、アセスメントツールは使用している。   |
|          | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 80% | 20% | ・改めてガイドラインを確認する必要がある。<br>・保育所等訪問事業をとっていない園児は、地域支援に関わる支援を伝えているが、直接的にはできない。 | ・「地域支援」の捉え方が難しいが、就園児には、幼稚園保育園との情報交換会や訪問他を実施。未就園児には、子育て支援センター等の情報を必要に応じてお伝えしていく。 |

|  |   |   |      |    |   |   |
|--|---|---|------|----|---|---|
|  | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている                               | 100% | 0% |   |   |
|  | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っている                                | 93%  | 7% | ・個別では難しいが、集団では取り組んでいる。                      |   |
|  | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している                              | 93%  | 7% | ・必要に応じ変化させたり、固定化した方が安心して取り組める児には部分的にそうしている。 | ・保護者とプログラムの内容と目的も確認する。                                  |
|  | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している        | 100% | 0% |   |   |
|  | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している      | 100% | 0% | ・グループは実施している。                               | ・担当制ではあるが、複数の目で見ても技術が向上できるよう、保護者のご希望を確認した上でペアでの療育も検討する。 |
|  | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 100% | 0% | ・グループは前もって打合せするなど工夫して対応。                    |   |
|  | ⑲ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                | 100% | 0% |   |   |

|              |   |   |      |     |   |                                      |
|--------------|---|---|------|-----|---|--------------------------------------|
|              | ⑳ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している   | 93%  | 7%  |   | ・定期モニタリングの期間内でも、随時保護者と確認する。          |
| 関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                               | 100% | 0%  | ・担当者会議には、主に児発管と個別担当も出来る時は参加するようにしている。                     |                                      |
|              | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている   | 80%  | 13% | (無 7%)<br>・必要なケースは連携している。                                 |                                      |
|              | ㉓ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | 60%  | 7%  | (無 33%)<br>* 該当者なしを含む<br>・必要なケースは連携している。保護者から情報を貰うこともある。  |                                      |
|              | ㉔ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている             | 33%  | 33% | (無 33%)<br>* 該当者なしを含む<br>・ケースにより必要に応じて行っているが十分ではないかもしれない。 | ・保護者と確認しながら、必要に応じた連携をとっていく。          |
|              | ㉕ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                   | 100% | 0%  | ・保護者のニーズがある時に実施。<br>・連絡会や訪問、支援会議等を実施している。                 | ・今後も要望に応じて、移行支援として実施していく。            |
|              | ㉖ | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。                              | 80%  | 20% | ・必要に応じて、支援会議と情報提供をしている。<br>・移行支援シートを保護者と共に作成している。         | ・今後もご要望に応じて実施する。                     |
|              | ㉗ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                        | 73%  | 27% | ・研修や会議などに参加している。  |                                      |
|              | ㉘ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある   | 60%  | 40% | ・就園児には、連絡会や訪問、支援会議等を実施し連携している。                            | ・未就園児で希望される保護者には、地域の子育て支援センターなど紹介する。 |

|            |    |  |      |     |  |                                 |
|------------|----|--|------|-----|--|---------------------------------|
|            | ②⑨ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している  | 73%  | 27% | ・自身は参加していないが他職員が参加している。                        |                                 |
|            | ③⑩ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている   | 100% |     | ・療育の中で、「家庭連絡票」を通して話すことで共通理解を持っている。             |                                 |
|            | ③⑪ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている   | 80%  | 20% | ・個に応じて、家庭でもできる支援をアドバイスしている。                    | ・今後も、ご家庭でも実践できる支援を話し合い提供していく。   |
| 保護者への説明責任等 | ③⑫ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | 93%  | 7%  | ・年度初めに実施しているが、一度に行うには情報量が多すぎるかもしれない。           |                                 |
|            | ③⑬ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 100% | 0%  | ・「保護者からの要望」に基づき支援計画を立て、説明をしている。                |                                 |
|            | ③⑭ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | 100% | 0%  | ・療育の中で、また、相談支援事業所の担当者会議の中で実施。                  |                                 |
|            | ③⑮ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   | 67%  | 33% | ・保護者会としては開催していないが、学習会や懇談会などを通して支援している。         | ・個人情報保護の問題があるため、希望があるのかを伺ってみる。  |
|            | ③⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している                           | 100% | 0%  |  |                                 |
|            | ③⑰ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している   | 73%  | 27% | ・新聞発行を個人情報保護対応のため中止。<br>・今後 HP の活用を充実していく必要あり。 | ・個人情報を確認しながら対応する。               |
|            | ③⑱ | 個人情報の取扱いに十分注意している  | 100% | 0%  |  | ・個人情報保護に関して徹底できるよう、定期的に周知を確認する。 |
|            | ③⑲ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | 100% | 0%  |  | ・さらに利用児・保護者に合った対応を心掛ける。         |

|         |    |  |      |     |   |   |
|---------|----|--|------|-----|---|---|
|         | ④① | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | 60%  | 40% | ・毎年「地域貢献事業」を実施している。                     | ・本園の特徴を活かせるような運営を検討する。                      |
| 非常時等の対応 | ④② | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している        | 100% | 0%  | ・マニュアルは作成している。                          | ・マニュアルの掲示など、保護者への周知をする。                     |
|         | ④③ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 100% | 0%  | ・避難訓練は毎月実施している。                         | ・実施状況を掲示する。                                 |
|         | ④④ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している  | 87%  | 13% | ・保護者に伺い、対応している。                         |   |
|         | ④⑤ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                       | 60%  | 33% | (無 7%)<br>・調査を年度初めに行い、保護者に尋ね、対応している。    |   |
|         | ④⑥ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 80%  | 13% | (無 7%)<br>・ヒヤリハット事例は閲覧し共有している。          |   |
|         | ④⑦ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 93%  | 0%  | (無 7%)<br>・外部研修を毎年受け、職員アンケートを定期的実施している。 | ・今後も研修・アンケートを実施。また、必要に応じて関係機関と連携をとる。        |
|         | ④⑧ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 80%  | 13% | (無 7%)<br>・必要なケースは実施している。               | ・本人にとってより適切な環境を整える必要があるケースは、保護者の同意を得て、実践する。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 保護者等からの事業所評価の結果 (公表)

公表：平成 31年 3月 1 日

事業所名 熊本県 ひばり園 (難聴児)

回収数 32 回収率 65 %

|                                  |   | チェック項目   | はい  | どちらとも<br>いえない | いいえ | わから<br>ない | 無記<br>入 | ご意見   | ご意見への対応   |
|----------------------------------|---|--|-----|---------------|-----|-----------|---------|---|---|
| 環境<br>・<br>体制<br>整備              | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか   | 94% | 6%            | —   | —         | —       |   |   |
|                                  | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 69% | 19%           | 9%  | 3%        | —       | ・保育所訪問の回数増を希望。<br>・卒園生の生活の調査をする専門性が分かるのでは。  | ・保育所等訪問の回数は、目的と必要性を踏まえ年度の初めで確認させて頂く。                    |
|                                  | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか   | 63% | 31%           | 6%  | —         | —       | ・チャイムのランプや文字電光板がない。<br>・文字や指文字の表示が少ない。  | ・掲示の方法を検討する。  |
|                                  | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか   | 88% | 9%            | 3%  | —         | —       | ・廊下など少し暗い。  | ・電灯の明るさについては業者に相談する。                                    |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか   | 78% | 19%           | —   | 3%        | —       | ・保護者の課題をもっと言ってもらってよい。   | ・「連絡票」を活用しご意見を頂く。                                       |
|                                  | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 74% | 13%           | —   | 3%        | —       | ・丁寧に計画され、ありがたい<br>・聞こえる方が作成したガイドラインが、聴覚障害児の療育にとって正しいか疑問。<br>・聾学校との交流はあるが、他はわからない。 | ・関係機関と連携し、子どもさんに合った支援計画を作成する。<br>・より具体的な内容を設定できるよう心掛ける。 |
|                                  | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか   | 94% | 3%            | —   | 3%        | —       |   |   |
|                                  | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか   | 75% | 16%           | —   | 9%        | —       | ・その日の子どもの状態に合わせた指導がされている  |   |

|          |                                   |   |     |     |    |     |   |                                    |   |
|----------|-----------------------------------|---|-----|-----|----|-----|---|------------------------------------|---|
| 保護者への説明等 | ⑨                                 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  | 59% | 19% | 6% | 16% | —   | ・聴覚障害の理解は難しい印象。                    | ・希望があれば未就園児には相談支援事業所などを通して地域の情報をお伝えする。<br>・聴覚障害の理解のために、現在の資料など整備する。 |
|          | ⑩                                 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  | 88% | 6%  | 3% | 3%  | —   |                                    |   |
|          | ⑪                                 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか  | 84% | 13% | —  | 3%  | —   | ・ガイドラインがわからない。                     | ・ガイドラインについての情報提供をする。  |
|          | ⑫                                 | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか   | 63% | 25% | —  | 12% | —   | ・保護者が子どもに対する支援の仕方を、毎回知りたい。         | ・「連絡票」を活用し目的とご家庭での活かし方を確認する。  |
|          | ⑬                                 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                                     | 88% | 9%  | —  | 3%  | —   |                                    |   |
|          | ⑭                                 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 81% | 16% | —  | 3%  | —   |                                    |   |
|          | ⑮                                 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか   | 66% | 16% | 5% | 13% | —   | ・全保護者の集まりは、少ない気がする。                | ・難聴児の「懇談会」は実施している。保護者の集まりに関しては、個人情報やご家庭の御事情があるためご希望を伺う。             |
|          | ⑯                                 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 72% | 16% | 9% | 3%  | —   | ・兄弟児への対応が不明。                       | ・今後は、個人情報の範囲内で説明をしていく。  |
| ⑰        | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 82%   | 9%  | 6%  | 3% | —   | ・「手話」に関しては物足りない。<br>・4,5歳児とろう者との会話が通じないのが残念に思うことがあった。 | ・職員の手話を学ぶ機会を作る。<br>・個に応じた伝え方を工夫する。 |   |



|         |   |  |     |     |     |     |    |  |                                |
|---------|---|--|-----|-----|-----|-----|----|--|--------------------------------|
|         | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか     | 53% | 16% | 19% | 9%  | 3% |  | ・ホームページは改善の予定。                 |
|         | ⑲ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか  | 88% | 6%  | —   | 6%  | —  |  |                                |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 60% | 9%  | 9%  | 22% | —  | ・防災頭巾はあるが、使ったことがない。<br>・毎日通園ではない為、不明。    | ・地震訓練のときは防災頭巾を使っている。           |
|         | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                    | 60% | 9%  | 9%  | 22% | —  | ・毎日通園ではない為、不明。                           | ・毎月実施しているの<br>で掲示してお知らせす<br>る。 |
| 満足度     | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか   | 91% | 6%  | —   | 3%  | —  | ・毎回楽しく参加できている。<br>・とっても楽しみ。              |                                |
|         | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか   | 78% | 16% | 3%  | 3%  | —  | ・丁寧な説明ときめ細かな指導に感謝。<br>・聴障者の目線からは満足していない。 | ・より満足して頂けるよう、ご意見を頂きながら検討していく。  |

保護者等からの事業所評価の結果

(公表)

公表：平成31年3月1日

事業所名 熊本県 ひばり園（言語・コミュニケーション）

回収数 52

回収率 87%

|         |   | チェック項目   | はい  | どちらともいえない | いいえ | わからない | 無記入 | ご意見  | ご意見への対応   |
|---------|---|--|-----|-----------|-----|-------|-----|--|---|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか   | 88% | 8%        | —   | —     | 4%  | ・子どものペースに合わせ、すぐ対応できる活動スペースがある。   |   |
|         | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 90% | 4%        | 4%  | 2%    | —   | ・グループ時に静かな子どもには職員の関わりが薄い気がする。  | ・どの子どもさんにも配慮できるよう振り返りと研修を心掛ける。                    |
|         | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 80% | 12%       | 2%  | 4%    | 2%  | ・自分の子にはわかりにくいことがあった。   | ・必要なケースには、状況を見て個別に対応できるよう保護者と相談する。                |
|         | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか                             | 85% | 13%       | 2%  | —     | —   | ・クッキング時に手洗い・消毒はするが、直前にもう一度徹底してほしい。<br>・電灯の明るさについては業者に相談する。<br>・男子トイレの水道の勢いが強い。 | ・清潔に関しては研修で学び職員一同徹底する。<br>・電灯の明るさ、水道については業者に相談する。 |
| 適切な支    | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか                                     | 92% | 4%        | 4%  | —     | —   | ・その子に合った支援を考えてある。<br>・満足できない事があった。   | ・「連絡票」を使いニーズは常に出しやすく、改善に努められるようにする。               |

|                                      |   |   |     |     |    |     |    |   |  |
|--------------------------------------|---|---|-----|-----|----|-----|----|---|--|
| 援<br>の<br>提<br>供                     | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 86% | 4%  | —  | 8%  | 2% | ・客観的評価を希望。<br>・親が何気なく言った気になる点なども聞き入れて、活動内容に盛り込まれている。  | ・本園で可能な評価は、園児と保護者のニーズを取り入れて実施し、支援につなげる。  |
|                                      | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか  | 96% | 2%  | —  | 2%  | —  |   |  |
|                                      | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 86% | 12% | —  | 2%  | —  | ・子どもが飽きないように工夫されている。<br>・もう少し色々なことにチャレンジしてみしてほしい。     | ・今後もより保護者や園児のご意見もうかがいながら、プログラムを作成する。     |
|                                      | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  | 53% | 12% | 4% | 29% | 2% | ・園との連携が出来ており、助かっている。                                  | ・就園している園児には、訪問や資料のやり取り、幼保連絡会や見学受入れを実施した。 |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | ⑩ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  | 92% | 8%  | —  | —   | —  | ・個人的に分からないことも教えてもらった。                                 |  |
|                                      | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか  | 82% | 8%  | 2% | 6%  | 2% | ・ガイドラインの説明はなかったように思う。                                 | ・ガイドラインについての情報提供をする。                     |
|                                      | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか   | 76% | 10% | 2% | 10% | 2% | ・保護者へのアドバイスがまだ足りない。<br>・兄弟のことも聞いてくれる。                 | ・ご家庭でも実践できることを具体的に相談する。                  |
|                                      | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか   | 96% | 4%  | —  | —   | —  | ・活動後に話す時間があり気軽に相談できる。<br>・親の通所が難しい時も情報を伝えてくれ、状況把握できた。 | ・グループに関しては、記録を充実させることを検討する。              |

|         |   |   |     |     |    |     |     |  |  |   |   |
|---------|---|---|-----|-----|----|-----|-----|--|--|---|---|
|         |   |   |     |     |    |     |     |  |  | ・グループは不十分。  |   |
|         | ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 86% | 10% | 2% | 2%  | —   |  |  | ・保護者のコメント（記録）の返事が不十分。<br>・何気なく言ったことにも気にかけてもらい、活動に活かされている。 | ・これまで以上に支援会議。                               |
|         | ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか   | 39% | 19% | 8% | 21% | 13% |  |  | ・支援されているか分からない。<br>・保護者会の開催はないと思う。                        | ・保護者の集まりに関しては、個人情報やご家庭の御事情があるためご希望を伺う。      |
|         | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 75% | 13% | 4% | 2%  | 6%  |  |  | ・急な相談にも、面談の時間をとってアドバイスがあり参考になった。<br>・情報が伝わっていない。          | ・集団・個別担当間で、より詳細に・迅速に情報が共有できるよう記録や話し合いを充実する。 |
|         | ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか   | 82% | 6%  | 2% | 2%  | 8%  |  |  |   |   |
|         | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか              | 39% | 19% | 4% | 25% | 13% |  |  | ・ホームページをみたことがない。<br>・ホームページを情報連絡用に、もっと利用しやすくなるが良い。        | ・ホームページは改善の予定。                              |
|         | ⑲ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか   | 84% | 2%  | 2% | 6%  | 6%  |  |  |   | ・個人情報保護に関して徹底できるよう、定期的に周知を確認する。             |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか          | 51% | 21% | 6% | 12% | 10% |  |  | ・最初に説明があったが、防災訓練はまだ当たったことがない。                             | ・マニュアルを掲示するなど保護者への周知をする。                    |
|         | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか   | 48% | 13% | 6% | 23% | 10% |  |  | ・子どもにも大人にもわかりやすい訓練があった。<br>・毎日通うわけではないので不明。               | ・毎月実施しているので掲示してお知らせする。                      |

|     |   |                  |     |    |    |   |    |  |                               |
|-----|---|------------------|-----|----|----|---|----|--|-------------------------------|
| 満足度 | ② | 子どもは通所を楽しみにしているか | 86% | 8% | —  | — | 6% | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回楽しみにしている。</li> <li>・特にグループはいつも楽しみにしている。</li> <li>・そうでないこともあった。</li> </ul>        | ・特性に配慮し、楽しめる工夫に努める。           |
|     | ③ | 事業所の支援に満足しているか   | 86% | 6% | 2% | — | 6% | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今はまだ満足していない。</li> <li>・通いだして子どもがイキイキしている 成長を感じられる。</li> <li>・安心して相談できる。</li> </ul> | ・より満足して頂けるよう、ご意見を頂きながら検討していく。 |

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。